

ふくしまなん

Vol. 154
2023年3月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会



ホームページ

つながりを育む 「居場所」づくり

隣近所の身近な支え合いや見守り、世代間の交流、趣味を活かした生きがいづくりなど、多様な役割を持つ地域の「居場所」。

コロナ禍も影響し“つながり”が減りつつある中、感染対策を十分に考慮しながら続けていきたい大切な活動です。



個人宅を「まちなかカフェ」として開放して下さるボランティアさんも。(記事は4ページ下) ※撮影のためにマスクをはずしています

contents

身近な居場所づくり
まちなかサロン・カフェの輪
etc...

久しぶりだったり、初めてだったり、釣りの体験にみんな夢中です。これはタコかな?こどもたちも大はしゃぎ。



「また、釣りがしたい」——海や山など自然豊かな阪南市では、魚釣りを趣味とする方がたくさんいます。しかし、様々な理由で今はもうできない、やっていないという声もちらほら。そこで、西鳥取の漁港で、漁師さんや地域のボランティアさんが集結し、誰もが気軽に釣りを楽しめる多世代型の居場所づくりを始めました。

今年度は漁師さんの提案で、釣った魚をその場でさばいて食べる、ザ・漁師飯!“もお披露目。子どもから高齢者まで幅広く、釣りを通じて交流しました。参加者で漁港の清掃活動も。お互いさまの気持ちが育める、心地よい居場所になっています。

つながる広がる 生きがいの輪 フリプロジェクト



ふくしまなん Vol.154 2023年3月

発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

〒599-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL: 072-472-3333 FAX: 072-471-7900
E-mail: h-shakyo@sb3.so-net.ne.jp URL: http://www.hamanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社





福祉を学ぶ実習生が企画！ はんなんピック 2022 開催

「地域の方やいろいろな人がつながる交流の場づくりが大切だと実感しました」今回の体験を通して世界が広がったという実習生のふたり。本当にがんばってくれました。



ポッチャ楽しい～！

優勝チームには、社協の「ふくし農園」でボランティアさんが作ってくれた野菜詰合せのプレゼントが…みんな真剣にプレーしています♪

障がいのある方、外国籍の方、子ども、学生など、年齢も何も関係なく幅広くつながるきっかけづくりをしたい。そんな思いを持って、昨年、阪南市社協に実習生として来ていた大学生2人が中心となり「ポッチャ」を使った交流会「はんなんピック2022」を企画開催しました。

11月12日(土)のイベント当日は、地域交流館の体育施設に37名の参加者が。青山さん、由肥さんの声かけで、自己紹介とチーム分け、またチームのメンバー同士が仲良くなるゲームなどをおこないました。

準備体操の後、チーム対抗戦がスタート。閉会まで互いに交流し、楽しみました。今回のイベントはしっかりと、今まで交流が少なかった世代がつながるきっかけになったようです。

地域支え合い活動協力金

- | | | |
|---|---|--|
| 高松泌尿器科
泉南稲荷教会尾崎支部
株式会社サトウ
西鳥取漁業協同組合
大阪螺子販売株式会社
株式会社メイクアップ
株式会社オー・ピー・ジ | イズミ総合システム株式会社
イーグルジャパン
社会福祉法人三秀會 海薨
いづみクリニック耳鼻咽喉科
あおば薬局駅前店
Fun action合同会社
和泉子エン株式会社 | 名倉商店
山吉
大規鮎し
中井 義清
中井 邦久
オアシス阪南 |
|---|---|--|

ご協力ありがとうございました

令和4年度10月1日以降1月6日までにご協力いただいた法人のみなさまをご報告します。

- | | |
|--|--|
| 社会福祉法人さくら
社会福祉法人任天会 桃の木の森こども園
社会福祉法人光生会大阪 ビーブルハウス阪南
株式会社アサヒ商会
M-Y2 INVESTMENT株式会社
株式会社都エンタープライズ | M'zSPEED
ピア動物病院
ナカイ製菓株式会社
三澤繊維株式会社
三羊化学株式会社
医療法人 都健幸会 |
|--|--|

引き続き1月～3月にご協力いただいた法人のお名前は、令和4年度の最終実績とともに次号6月号にて報告いたします。

令和4年度 阪南地区募金会 ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金 2,771,552円

■戸別 1,798,804円 ■街頭 67,771円
■職域 19,862円 ■学校 93,030円
■バッジ 302,500円 ■その他 135,585円

今年度もたくさんのご参加ご支援をいただきました。ご協力いただいた実績をご報告します(令和5年1月14日現在)

■法人 354,000円 共同募金にご協力いただいた法人のみなさまです

- | | | | | |
|--|--|---|--|--|
| <p>10,000円</p> <p>マル斗産業株式会社
株式会社北野電気
川嶋電機商会
株式会社古野電気
根来 寛
社会福祉法人玉田山福祉会
ねごころ耳鼻咽喉科クリニック
株式会社泉南鉄筋
中井医院
三澤繊維株式会社</p> | <p>尾崎工業株式会社
伸光設備株式会社
松若医院
株式会社はんぎバイオ
宗福寺
和泉子エン株式会社
泉宮工株式会社
石本ホーム設備機器
下荘漁業協同組合
有限会社石本宅研工業
阪口内科・皮膚科クリニック
医療法人泉南玉井会</p> | <p>田中整形外科・内科
イズフク工業株式会社
大正紡績株式会社
青木松風庵 月化粧ファクトリー</p> <p>5,000円</p> <p>ライスピア なんそう
株式会社リカーアンドフーズ松下
三羊化学株式会社
中田 恒知
草竹産業株式会社
KIプロジェクト</p> | <p>津田薬局
第一工業
東建設
後藤電機
くすべ企画
株式会社森下
株式会社フルタ
さくらクリニック
株式会社安田建設</p> <p>3,000円</p> <p>たか内科小児科クリニック</p> | <p>笹原整骨院
河口珠算塾
カゲヤマ表具店</p> <p>2,000円</p> <p>フジモトカメラ
岡野歯科医院
近畿株式会社</p> <p>1,000円</p> <p>あべ鍼灸整骨院</p> |
|--|--|---|--|--|

地域歳末たすけあい運動募金
123,588円 (前年度繰越金10,166円含む)
(1月14日現在)

12月初旬、市内スーパーマーケットのご協力を得て、地域の活動者の方々やボーイスカウトの子どもたちが参加し募金活動を行いました。

街頭募金を実施したときの様子です▶



第16回 ボランティア・市民活動フェスティバル in はんなん

模擬店や体験、ステージなどを楽しみながら、ボランティア活動・市民活動に触れていただくという恒例のイベントです。校区(地区)福祉委員会、ボランティアグループ、市民活動団体、福祉作業所などの参加で今年も賑やかに開催します。

3/11
(土)
9:30~15:00

場所 地域交流館

模擬店・バザー

ボランティアグループなどが出店！たこ焼き、焼きそば、玉せん、ホットドック、豚汁、フライドポテト、ぜんざい、ポップコーンなど、屋台メニューが充実。野菜や日用雑貨の販売などもあります。

ステージ

合唱や楽器演奏、ダンスなどのステージ披露。オープニングの「吹奏楽」演奏や、クロージングの「参加者みんなで合唱」もこちらです。

エココーナー

誰でも参加できるボランティアがリサイクル活動！当日、会場にお持ちください。
①プルタブ ②古切手 ③入れ歯

オープニング

鳥取東中学校「吹奏楽」

クロージング

参加者みんなで合唱



体験コーナー

わくわく体験が勢ぞろい！
*ノルディック体験
*いきいき百歳体操
*食事バランス弁当箱体験
*災害時に役立つ ロープワーク など

尾崎公民館1F「集いの部屋」で【カフェはなてい】オープンしています

パネル展示
きらめきアート作品展

ボランティアグループなどが、普段のボランティア活動や市民活動をパネルで紹介。また今回は、個人や団体が特技をいかして作品を披露する「きらめきアート作品展」を同時開催。きらめく感動に出会ってください！

3F市民活動センター事務所内で「スマホの部屋」(使い方相談)を開催！
※詳しい出店や位置は当日配布のチラシをご覧ください。
※当日会場には駐車場はありません。公共交通機関で来場ください。

ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428

「基本チェックリスト」ご存じですか？

最近、人と話すことや外出の機会が減っていませんか？日々の生活の中、ちょっとした心や体のサインや変化に気付けるチェックリストがあります。

基本チェックリストには「週に1回以上は外出していますか」「15分くらい続けて歩いていますか」といった質問が用意されており、高齢者が定期的に活用することで自分の状態を知り、健康維持に役立てることができます。

それらの質問に答えながら気がかりなことがあれば、ご相談ください。医療や介護の専門家が自宅を訪問し、助言を受けることもできます。

基本チェックリストはQRコードからご覧いただくか、地域包括支援センターでお渡しすることができます。関心のある方は、地域包括支援センターまでご連絡ください。



基本チェックリスト

「暮らし」「運動」「栄養」「お口」「こころ」について、合計25の質問があります。

QRコードからご覧いただけます

関心のある方は、地域包括支援センター(タイトル下参照)または介護保険課(072-489-4526)までお問い合わせください。

ここに
笑和カフェ
本願寺尾崎別院
毎月第1日曜 13:30~15:00



「デイサービスの無い日は行くところがなくて、気持ちがしんどくなる」という声を聞き、ケアマネジャーの樋口さんは、居場所としてカフェを始めました。

最初は事業所の一角を借りていましたが、広くて開放的な空間でできないかとメンバーで話し合い、地域の方の協力を得て本願寺尾崎別院さんに相談しました。そうしてお寺カフェが実現。認知症や障がいがあっても、活動したいという思いの人たちが集まって、一緒に運営しています。家で採れた野菜を販売したり、境内で体操をしたり、誰もが気軽に参加できる地域の居場所です。

高齢の方や障がいのある方関係なく、世代間交流もできるカフェに、と樋口さん(写真右)。



お寺の協力があってこそこのカフェ開催。気候がよければ、屋外(境内)で過ごせるのも魅力。



こちらの看板は、メンバーの手作り!

けんこうでしょうか
健口de笑歌
桃の木台西住民センター
月1回(開催はチラシまたはHP)
10:00~11:30

HPはこちら



50人に、今も毎月30~40人は集まる人気ぶり。この日3回目の参加だという男性は「昔コーラスをしていたが、今は歌う機会もなくなって、こういう場があってうれしい」とおっしゃっていました。この日も途中1回休憩をはさみ、1時間半みっちり唱歌。健康効果もばっちりですね。



アコーディオンを奏するのは地域にお住いの遠藤さん。「歌だけでなく、お話が楽しくて」と参加者の声。健口de笑歌の魅力は、遠藤さんのお人柄にもあるようです。



月に1回の活動を楽しみに、毎回参加される方がほとんどだとか。みなさん、マスク越しでも元気いっぱい発声されています。



さわやか福祉財団の新地域支援事業担当リーダー 目崎智恵子さん(左)
阪南市箱の浦自治会まちづくり協議会 会長、岡 保正さん

「集いの場」を続けるために
第7回 まちなかサロン・カフェフォーラム

1月16日(月)、コロナフレイル^{ゼロ}運動の一環として「まちなかサロン・カフェフォーラム」を開催。居場所の担い手などを対象に、サラダホールで講演と意見交換会を実施しました。

※コロナによる自粛などで心身が弱くなる状態(フレイル)をなくそうという阪南市の取り組み



当日は、居場所の担い手や運営に関心を持つ方々が約40名参加。今回のフォーラムで得たヒントを、今後の居場所活動に役立てていただけたらと思います。

今年3年ぶりにフォーラムを開催しました。講演では、さわやか福祉財団の目崎さんより全国の事例紹介を含め、居場所の役割や運営のポイントなどを、また、箱の浦まちづくり協議会の岡会長からは、同協議会が既存の枠にとらわれず展開する多様な取り組みについて話していただきました。

そのあと、参加者がテーブルごとに行った意見交換でも話題は尽きません。「いろいろな活動を知れた」「新しいつながりができた」など、互いにその熱意を実感することができました。

阪南市で現在、約40か所に広がる地域の居場所。阪南市社協では、その活動者をネットワークでつなぎ運営を支援しています。



まちなかサロン・カフェの輪

新しい居場所も誕生するなどネットワークの輪は広がっています。その楽しい雰囲気をお伝えします。

なごみカフェ
第2土曜 10:00~15:00
西鳥取の民家

ボランティアグループ「道しるべの会」が令和4年11月から実施しているまちなかカフェ。発起人のひとりである古家さんの家で開催しています。建物が持つレトロさと人々が集う暖かさが融合して、訪れる人を楽しませます。

「ひとり暮らしになると寂しい…誰かとおしゃべりしたいな」という声から生まれた居場所。コーヒーを飲んでおしゃべりしたり、手芸作品を作ったり、「みんなで話できて嬉しい。こんな居場所を求めていたの」と大盛り上がり。みんなの気持ちが落ちつく憩いの場になっています。



「明るく楽しく生きることを目標にしています。気軽にお茶を飲みに来てください」と古家さん(上の写真中央)。



開催日はこの看板が目印♪



